

きらら通信

2025 年 7 月号

第 255

NPOきらら
社会福祉法人 きらら
デイサービス・ケアプラン
看護小規模多機能ホーム
街かどデイハウス
グループホーム



～地域で認知症を考えよう～認知症サポーター養成講座

高槻北地域包括支援センター、日吉台地区福祉委員会、高槻市日吉台公民館の共催で行われた「搜索活動・安心声かけ運動」に参加しました。1 日目は座学、2 日目は実際の搜索活動を模擬的に行いました。行方不明者役の方の熱演で、声かけ役の皆さんはかなり緊張されている様子でしたが、講座で学んだことを活かし優しく安心できる声かけが出来たようでした。良い機会に参加させていただき感謝しています。 **きららケアプランステーション 青木**

2 日にわたって開催された研修にきららからもケアマネージャ、介護職員の計 4 名が参加しました。日頃、地域のお世話役の方々と介護や福祉に関わる専門職との熱い話し合いや、実践が行われました。 **松永**

「看取りに対する心構え～在宅医療の現場～」

5 月 28 日、きらら摂津峡で行われた講演会に参加させていただきました。お亡くなりになる場所が、50 年前を境に、家から病院になったとのこと。私も 50 年前には祖父、30 年前に祖母は家で亡くなり、葬式も家で行いました。かつては、葬儀も家や近所の寺などで行っていました。家族や地域の機能が変化し、看取りも葬儀も「地域から事業者(病院)」に移行していったのでしょうか。介護の先にも医療の先にも死があります。きららでは利用者様の思いを尊重したケアに取り組んでいます。どう「看取られ」たいかという思いや本人らしさを考えるきっかけになりました。 **社会福祉法人きらら美桜紅葉舎 理事 横江邦彦**

ミュージックセラピー ～音楽の時間～

5 月 21 日、音楽の時間と言うレクリエーションをしました。音楽の持つ、聴く・唄う・踊る・演奏するを活用して、心身の障害の回復・機能の維持改善・生活の質の向上を目指すものです。入居者様で自発的に行動を示さない方がセラピー後は活動的だったそうです。音楽の力はすごいと実感しました。杉原先生ありがとうございました。 **看護小規模多機能ホームきらら摂津峡 松江**



発行日 2025 年 7 月 1 日

発行人 松永美保子

お問い合わせ先

☎ 072-688-0842(原大橋)

☎ 072-648-3415(摂津峡)



ビーチボールバレー大会 総勢 27 名が

出場したデイサービス VS 摂津峡の試合。結果は摂津峡チームの優勝！チームデイは「悔しい！次は絶対勝つ!!」とリベンジを誓いました。賑やかな声が飛び交う楽しい時間となりました。 **きららデイサービス 安原**



見事な生け花 看多機には生け花が得意な利用者様がたくさんおられます。春菊の花は一面に咲く様子を連想させるくらい生き生きと活け、麦わら菊は優雅で洗練された美しさを感じる作品にされました。花々の魅力を上手に引き出しておられ、本当に見事に仕上げてくださり、毎週、様々な季節の花を、特別な空間を作り出す生け花として楽しんでいきます。 **看護小規模多機能ホーム きらら摂津峡 大宮**



バラ園へお出かけしました

色とりどりの薔薇の花から良い香りがし、素敵なひと時でした。また来年も行きましょう。 **きららデイサービス**



雨の日でも楽しい風船バレー フロア合同で

楽しく交流を深めています。座ったまま全員が参加をし、年齢関係なく一つのチームでプレーします。カラフルな風船で集中力が UP し、団結力が高まります。今日も笑顔が広がる瞬間が、沢山見られました。 **グループホームきらら摂津峡 高野**

なんと！ 介護予防教室以外にも！！

高槻ますます元気体操を柱に介護予防教室として活動していますが、お元気な高齢者の方々の居場所づくりもご提案しています。卓球、パソコン教室、手芸、編み物、麻雀、お話し、場、お友達作りなど過ごし方は様々です。参加者様からは「ここがあって良かった」と好評を頂戴しております。皆さんが目的を持ちながら、生き生きと過ごされています。見学、お問い合わせはお気軽に。 **街かど**

☎072-688-6155 担当 池田・浦・高尾 **デイハウス**

今年も玄関にツバメがきました

最初の巣立ちがあり、今は同じ親かは判りませんが、2 回目の卵の温めが始まっています。これから、ヒナが孵ると再び糞の処理が大変になります。今年是一回目の子育ての途中から職員のアイデアで、軒に布団ばさを付けて傘を逆にして吊るしました。これからは毎年の恒例の風景となりそうです。 **グループホームきららの家 藤村**



グループホームからのお見送り

長年の利用者様が、ご家族に 24 時間付き添われ、職員に見守られて、旅立たれました。施設での看取りに対する考え方は色々あると思いますが、私は最期まで「一緒にいる」この期間はとても大切であると考えています。今回、共有させて頂いた時間に学んだ事や感銘の経験を、職員一同でこれからの介護に活かさせていただきます。

グループホームきらら摂津峡 是澤